



妙見の里でリコーダーの音色響く
 ■3月27日、妙見の里で本市で活動するリコーダーアンサンブル「ドルメッチ」が慰問を行いました。美しいリコーダーの音色に入所者の皆さんは癒されていました。



ギターと歌の調べ南浜館に響く
 ■4月14日、南浜館で風のコンサート「ギターと歌の調べ」が開催されました。クラシックギターデュオ「BETTER CALL DUO」の演奏やソプラノ歌手の畑美枝子さんの歌声に観客は聴き入っていました。



海上特攻第二艦隊戦没者追悼
 ■4月7日、戦艦大和をはじめとする第二艦隊海上特攻から79年が経ちました。当日は、火之神公園の平和記念展望台に献花台が設けられ、遺族などが参拝に訪れ想いを馳せていました。



市内の小中学校で入学式
 ■4月8日、市内各小・中学校で入学式が行われました。桜山小学校では、新1年生23名が元気入学し、これから始まる小学校生活に期待をふくらませていました。



保育園児、小学生が田植え体験
 ~命を育てる楽しさと大切さを学ぶ

4月8日、桜山小学校の5年生が桜山町の学習農園で田植え体験を行いました。また、4月9日には、枕崎の食を考える会(山崎日代治代表)の主催でふじ保育園と第2ふじ保育園の園児が、桜山東町の田んぼで田植え体験を行いました。

この田植え体験は、子どもたちに命を育てる楽しさと命をいただく喜びを感じてもらうことを目的に、JA南さつまの協力のもと実施されているものです。子どもたちは裸足になり、田んぼの感触を楽しみながら、一生懸命、稲の苗を植えていました。



カツオのように強く元気になってね!
 ~新1年生がかつおのぼりを掲揚

4月16日、枕崎小学校の新1年生56名が市役所正面玄関前にかつおのぼりを掲揚しました。

このイベントは、カツオの元気さと縁起の良さにあやかり、枕崎の水産業の振興を祈願し、かつおまつりを盛り上げるとともに子どもたちの健やかな成長を願って平成11年から毎年行われています。

児童は「このぼりの歌」の替え歌「かつおのぼりの歌」を元気に歌いながらロープを引っ張り、大小11匹のかつおのぼりを掲揚しました。



枕崎お魚センターリニューアル祝い大盛況!
 ~リニューアルオープン記念イベントを開催

3月30日と31日、枕崎お魚センターのリニューアルオープンを記念し、イベントが開催されました。

30日のセレモニーでは、テープカットと同時に枕崎火の神太鼓の祝い太鼓が響き渡り、1階西側に整備されたフードホール前には、開店を待つ人の長い列ができていました。その後の鹿児島水産高校の「五代目枕崎PR隊さつま乙女」によるカツオの解体ショーと刺身のふるまいや、31日の枕崎ロータリークラブによる伊勢海老なべのふるまいなど盛りだくさんのおもてなしに、来場者は枕崎の食を堪能していました。



新任教職員をピンタ料理でおもてなし
 ~立神小・中学校PTA合同で新任教職員を歓迎

4月12日、大塚公民館で立神小・中学校PTA合同主催の転任教職員歓迎会が行われ、恒例のカツオのピンタ料理で転任教職員9名をもてなしました。

カツオの背皮をかぶった転任教職員に指南役の宮路益雄さんがユーマタつぷりに食べ方を指導すると、手づかみで豪快にかぶりついていました。

立神小学校に着任した緒方美保校長は「おいしいピンタ料理で歓迎していただき嬉しく思います。カツオのように子どもたちと元気に頑張ります」と話しました。



100歳の誕生日を迎えました
 ~茅野ミサさん、吉嶺キクさん、牧野ツギさん

4月10日までに、3名の方が100歳の誕生日を迎え、市と社会福祉協議会から花束と祝い金が贈られました。

1 茅野ミサさん(寿町・3月25日)
 知覧町(現南九州市)出身の茅野さんは、4人の子どもに恵まれ、若い頃は農業をしており、お茶を育てていました。趣味は手芸という茅野さん、長生きの秘訣は「ジャガイモやキャベツ等を育てる家庭菜園を楽しんでいたこと」と話します。

2 吉嶺キクさん(明和町・3月25日)
 知覧町(現南九州市)出身の吉嶺さんは、4人の子どもに恵まれ、若い頃は南満州鉄道の電話交換の仕事をした後、枕崎で農業をしており、お米を育てていました。吉嶺さんは、長生きの秘訣は「ごはんをたくさん食べること」と話します。

3 牧野ツギさん(園見本町・4月10日)
 枕崎出身の牧野さんは、3人の子どもに恵まれ、若い頃から農業をしており、90歳までさといもやにんにく等を育てていました。また、戦時中は知覧の飛行場で整備の仕事も経験しました。趣味はゲートボールという牧野さん、長生きの秘訣は「よくしゃべり、よく食べて、良く寝ること」と話します。

皆さん、これからも元気で長生きしてください。